

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	家庭				
担当者氏名	堀 明美				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	2年・秋期

《授業の概要》

- ・家庭科教育の基礎について理解する。
- ・実習の指導に必要なことを、体験を通して習得する。
- ・実生活と関連を図った問題解決的な学習を効果的に取り入れる。

《テキスト》

児童用教科書「小学校 わたしたちの家庭科5・6年」開隆堂

《参考図書》

櫻井 純子ほか「はじめての家庭科指導」開隆堂

《授業の到達目標》

小学校家庭科の指導に求められる基礎的・基本的な知識及び技能や、生活をよりよくしようとする能力と実践的な態度を身に付ける。

《授業時間外学習》

- ・授業に臨む前に教科書によく眼を通しておく。
- ・授業で得た知識や技能を家庭で実践し、応用して、より新しいことに挑戦する。

《成績評価の方法》

- ・平常点(受講態度など)----- 40%
- ・提出物(作品・レポートなど)----- 60%

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	家庭科教育の変遷	戦前から始まり現在に至るまでの家庭科教育の流れを知る。
2	家庭科ガイダンス 自分の生活を見つめる	「家庭科」とは「何を」「どのように」指導する教科なのかについての理解と「見通し」をもつ。
3	家庭科室での指導について	家庭科室の安全な使い方及び実習学習における評価の仕方について知る。
4	裁縫用具をのぞいてみよう	裁縫用具の安全な扱い方についての指導の仕方を知り、いろいろな縫い方を実習する。
5	始めてみようソーイング	「小物作り」フェルトの布を縫い合わせて、ボール作りをする。
6	始めてみようソーイング	「小物作り」フェルトの布を縫い合わせて、中綿を詰めボールを完成させる。
7	食事作りにチャレンジ	調理の基本操作を理解し、お弁当作りの実習計画を立てる。
8	お弁当を作ろう	実習計画に基づいてお弁当作りをする。
9	ミシンにチャレンジ	ミシンの扱い方に慣れ、安全に扱えるようになる。
10	ミシンにチャレンジ	「生活に役立つ物の製作(1)」家庭生活に役立つティッシュボックスカバーやお弁当包み、お手玉等を作る。
11	ミシンにチャレンジ	「生活に役立つ物の製作(2)」家庭生活に役立つティッシュボックスカバーやお弁当包み、お手玉等を作る。
12	ミシンにチャレンジ	「生活に役立つ物の製作(3)」家庭生活に役立つティッシュボックスカバーやお弁当包み、お手玉等を作る。
13	エコライフ 賢い消費者	身近なところから地球環境保全にアクセスし、人類と地球の未来を考える。
14	中学校との関連・指導の実践の仕方	連続性・一貫性を重視した、中学校技術・家庭科「家庭分野」との内容のつながりを把握する。
15	全般のまとめ	共に生きる人に配慮した生活について理解し、全般のまとめをする。